

令和2年度 第2回 四條畷市公共施設再編検討会

～前回の議論の振り返り～

令和2年10月3日(土)午前10時～
四條畷市役所 本館3階 委員会室

第1回再編検討会での議論(要旨)

令和2年度第1回 四條畷市公共施設再編検討会

日時：令和2年8月26日(水) 午後2時

場所：四條畷市役所 本館3階 委員会室

次第

日程	案件番号	案件名	資料番号	時間
第1		開会		14:00
第2		四條畷市長の挨拶		14:05
第3		委嘱状の交付		14:10
第4		四條畷市公共施設再編検討会条例及び委員名簿等 【資料】四條畷市公共施設再編検討会条例 1 【資料】四條畷市公共施設再編検討会委員名簿 2		14:10
第5	第1号	委員長、副委員長の選任について 【資料】四條畷市公共施設再編検討会規則 3		14:15
第6	第2号	四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について 【資料】四條畷市個別施設計画【公共施設】〈概要版〉 4 【資料】検討対象施設一覧 5		14:20
第7		今後の検討会の開催日程に係る調整について		15:45
第8		その他		15:55
		終了		16:00

●第1回検討会での議論内容について

(小田切委員長)

●公園の拠点整備について

(佐々木委員)

●検討を進めるにあたっての視点について

(三輪委員)

●南中学校跡地について

(石井委員)

(市林委員)

(田中委員)

●これまでの検討経過について

(佐々木委員)

(山口委員)

(大年委員)

(田中委員)

●次回検討会に向けた要望資料

(田中委員)

(川勝委員)

(大年委員)

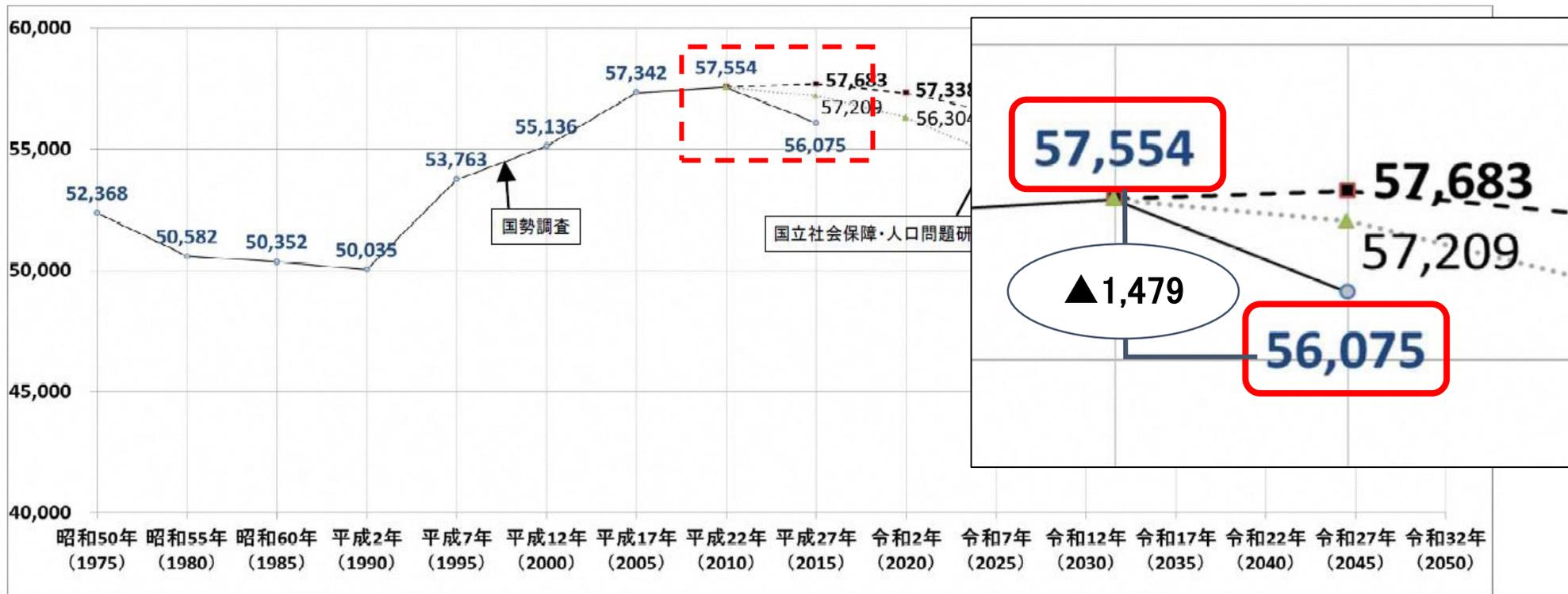
次回検討会に向けた要望資料

①	平成22年～27年における 人口減少の要因について(田中委員)
②	コロナ禍を踏まえた災害時避難スペースの 規模に関する資料(川勝委員)
③	予算関連資料(維持更新費用の概算費用、 補助金等)(大年委員)

① 平成22年～27年における人口減少の要因について(田中委員)

Q

2010年と2015年における人口減少要因は？

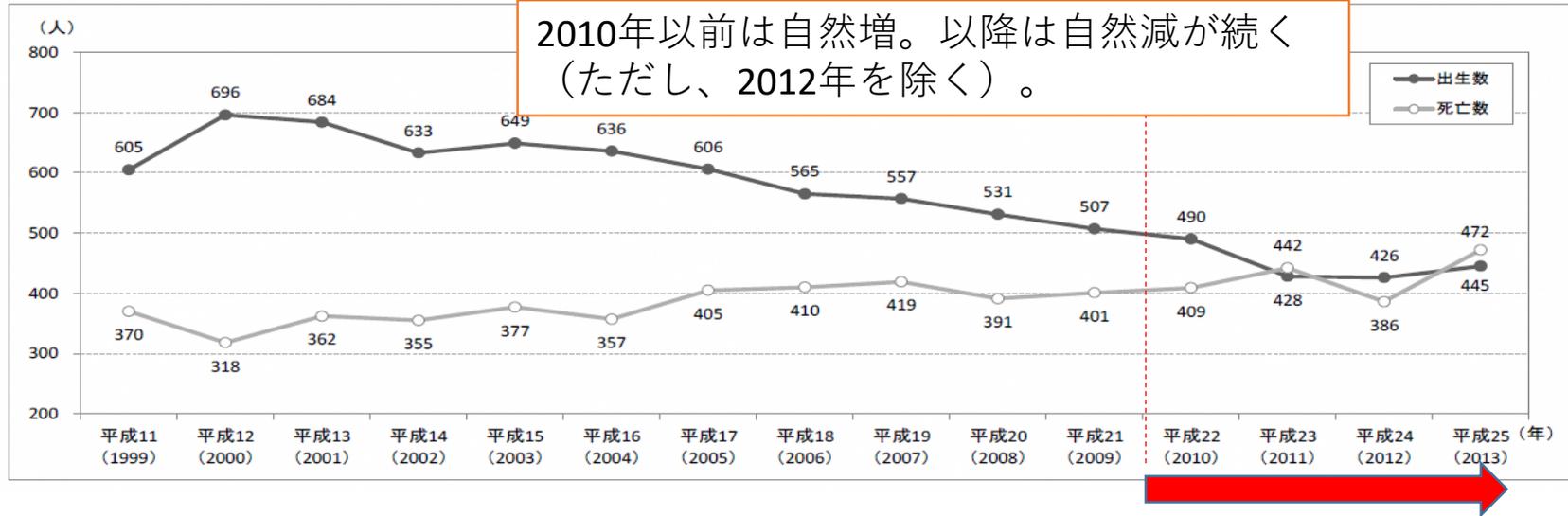


A

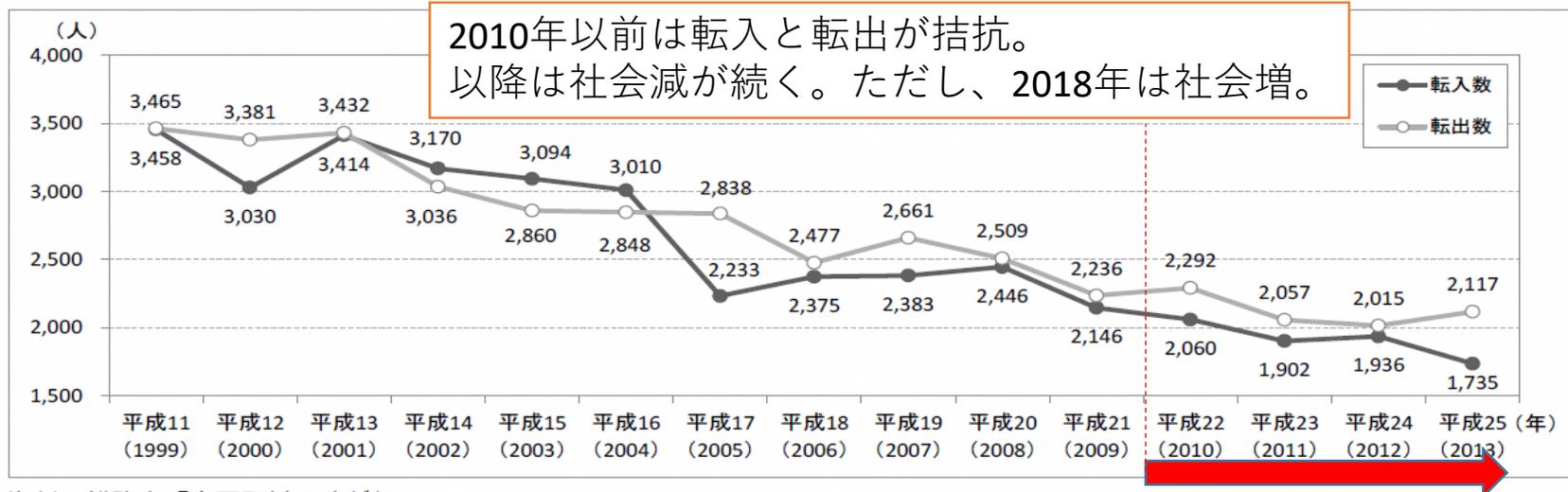
- ・ 要因を特定することは難しい。
- ・ 参考として住民基本台帳のデータで考えると、自然減、社会減と推測される。
2010年以前は自然増。以降は自然減が続く（ただし、2012年を除く）。
2010年以前は転入と転出が拮抗。以降は社会減が続く。
ただし、2018年は社会増。

【参考】四條畷市人口ビジョンより(2015年度策定)

出生、死亡数の推移



転入、転出の推移



資料：総務省「市区町村のすがた」

② コロナ禍を踏まえた災害時避難スペースの 規模に関する資料(川勝委員)

Q コロナ禍における避難所面積は示されているのか？

A 「大阪府避難所運営マニュアル作成指針」をもとにコロナ禍における避難所運営マニュアルを策定する過程にある。

参考：大阪府ホームページより

「大阪府避難所運営マニュアル作成指針（新型コロナウイルス感染症対応編）」

『避難所運営マニュアル作成指針』
(新型コロナウイルス感染症対応編)



令和2年6月
大阪府

『避難所運営マニュアル作成指針』（新型コロナウイルス感染症対応編）

フリップ④

府域では感染拡大が抑制するも、治療薬やワクチンの開発がされるまでは新型コロナ対応は長期化
→ 今後も「ウイルスとの共存」を前提しつつ、災害対応を考慮する必要

従来の『避難所運営マニュアル作成指針』



(新型コロナウイルス感染症対応編)

各市町村が新型コロナを踏まえつつ、避難所運営にあたり考慮すべき事項を具体的に記述

【避難所運営のポイント】

新型コロナウイルスを知る	<ul style="list-style-type: none">■ 新型コロナウイルスの特徴等を理解し対策をとる → 「3つの密」にならないような対策の徹底■ 専門的知見を有する保健所との連携が必要
多様な避難所等の確保	<ul style="list-style-type: none">■ 指定避難所に加えて、 → 自宅が安全な場合は、 自宅待機（2階へ垂直避難） → 親戚や知人宅など安全な場所がある場合 「分散避難」■ 管内あるいは府内に所在するホテルや旅館等の活用■ 学校における使用していない空き教室等の活用 など
避難所における感染防止	<ul style="list-style-type: none">■ 避難所等における感染防止を図るため、 → 自宅療養者、濃厚接触者及び一般の避難者のための避難所・避難スペース区分→ 避難所における、世帯間の空間確保や発熱者への対応→ 避難所における「人と人の距離の確保（世帯間で1～2m以上の間隔、一人当たり4m程度を目安）」「マスクの着用」「手洗いなどの手指消毒」など感染防止の徹底 など

追加点①

追加点②、③

② コロナ禍を踏まえた災害時避難スペースの 規模に関する資料(川勝委員)

【参考】四條畷市地域防災計画（平成29年度修正版）の指定避難所一覧表（コロナ禍前）

(2) 指定避難所一覧表

NO	名称	床面積 (㎡)			収容人員 (人) ※				
		教室	体育館	その他	教室	体育館	その他		
1	田原小学校	2,722	1,761	961	-	1,154	747	407	-
2	四條畷小学校	2,315	1,437	878	-	981	609	372	-
3	四條畷南小学校	1,406	675	731	-	596	286	310	-
4	くすのき小学校学校	2,050	1,387	663	-	869	588	281	-
5	忍ヶ丘小学校	2,229	1,376	853	-	944	583	361	-
6	四條畷東小学校	1,589	834	755	-	673	353	320	-
7	岡部小学校	2,247	1,414	833	-	952	599	353	-
8	四條畷中学校	2,438	1,262	1,176	-	1,033	535	498	-
9	四條畷南中学校	2,123	968	1,155	-	900	410	490	-
10	四條畷四中学校	2,154	960	1,194	-	913	407	506	-
11	市民総合センター	836	-	-	836	354	-	-	354
12	四條畷高等学校	1,530	-	1,530	-	649	-	649	-
13	四條畷学園高等学校	1,377	-	1,377	-	584	-	584	-
14	大阪電気通信大学	5,248	3,898	1,350	-	2,225	1,653	572	-

- 令和2年8月末人口
55,546人
- 総収容人員
12,827人

※ 収容人員＝使用可能な階の延べ床面積 (㎡) ÷ 1.65 (㎡/人) × 0.7

③ 予算関連資料(維持更新費用の概算費用、補助金等)(大年委員)

Q 個別施設計画にある予算的な考え方について

※ 将来更新費用 = 今後の公共施設等の更新に係る費用

A 次世代に公共施設を引継ぐため、施設の質と量、コストの最適化、将来的な財政負担の縮減と平準化を図る

(億円)

総額 348.5億円 (8.9億円/年) ⇒ 273億円 (7億円/年)
差額 ▲75.5億円 (▲1.9億円/年)

25

20

15

10

5

0



8.9億円/年

目標値 7.0億円/年

③ 予算関連資料(維持更新費用の概算費用、補助金等)(大年委員)

- 【凡例】
- : (1) 総額 348.5億円 (8.9億円/年)
 - : (2) 補助金相当額 38億円 (1.0億円/年)
 - : (3) = (1) - (2) 実質負担額 310.5億円 (7.9億円/年)

(億円)

